

# 野焼きは原則禁止

家庭ごみや事業所から出たごみを屋外で燃やす行為(野焼き)は、原則禁止されています。法の基準を満たした焼却施設で焼却しなければなりません。なお、自宅の敷地内に穴を掘り、その中でごみを焼却したり、ドラム缶やブロック積み



## なぜ野焼きは禁止なのか

野焼きは、焼却温度が低く燃やすものによっては有害物質であるダイオキシンの発生原因になります。また、生活環境の悪化につながり、「洗濯物が干せない」「においのせいで気分が悪くなった」「煙でのどが痛い」などさまざまな苦情の原因となります。

## 野焼きが認められる場合

- 野焼きは原則禁止ですが、以下の行為は例外として扱われます。
  - ①農作業を営む上でやむを得ず行う焼却
  - ②風俗習慣上・宗教上の行事を行うために必要な焼却
    - 例) どんど焼き(実施の際は、早めに消防署への届出・地域内での周知を行ってください)
  - ③日常生活を営む上でやっている軽微な焼却
    - 例) キャンプファイヤー、たき火
- 例外であっても、周囲に燃え広がらないよう十分留意頂き、消火するまで絶対にその場を離れないことに加え、周囲の生活環境に配慮して苦情が出ないように努めてください。

# ごみ分別大辞典

## ごみ出しのルールを守ってごみを減量しましょう!

毎日の生活で出るごみ。ごみは正しい方法で分別し、決められた方法で出してください。町は、家庭から出るごみを燃やすごみ、資源物、不燃物、特定品目に分けて収集しています。燃やすごみ以外のごみは、ごみ処理施設に集められ、さらに分別され、資源として再利用出来るように加工しています。皆さんの家庭で行うごみの分別は、再利用できる資源を増やし、ごみ処理にかかる費用を減らすことができます。いま、町は人口増加に伴い、ごみの処理費用が増えています。今後も、正しい分別方法で、ごみの減量化への協力をお願いします。

## 収集日の朝8時30分までに出してください

ごみ収集は、午前8時30分から行います。地区や曜日で、収集の順番が異なりますので、決まった時間より前に出しましょう。

## ごみは町指定ごみ袋の中に入れて出してください

ダンボールや枝などをひもで縛っただけの状態で、ごみステーションなどにそのまま出されていることがあります。粗大ごみを除き、町指定ごみ袋に入っていないごみは回収できませんので、町指定ごみ袋の中に入れて出しましょう。



## 1回で出せる町指定ごみ袋は5袋まで

ごみステーションなどに入る町指定ごみ袋の数は限りがあります。大掃除の際や引っ越しなどで普段より多くごみが出る場合は、ほかの住民の皆さんの迷惑にならないよう、数回に分けて出すなど、計画的に出しましょう。



# 輝く人権

連載人権シリーズ

●問い合わせ  
役場人権推進課 人権推進係  
☎096(293)0863

## 職員の人権学習について

役場では人権問題について、各課などで学習会を実施しています。今回は今年度実施した学習会の一例を紹介します。

## 外国人の人権について

町で生活する外国人は増加傾向にあります。こうした中、言語、文化、宗教、生活習慣などの違いやこれらへの理解不足から、外国人をめぐってさまざまな人権問題が発生することが考えられます。

このことから、住民課をはじめ、窓口業務が主となる課では「外国人と人権」の違いを認め、共に生きるためのDVDを視聴し、意見交換を行う課内学習会を実施しました。

DVDは「家庭・地域で見られる偏見や差別」「職場で見られる偏見や差別」「ヘイトスピーチ」についての内容となっており、視聴後の意見交換では自身の業務に関することや、地域での体験などについて話がありました。

## 課内学習会をとおして

学習会後のアンケートでは「DVD視聴や意見交換を通して、外国人への決めつけをせず、互いの違いを認め合う大切さが分かった。まずはコミュニケーションをとることが第一歩だと感じた」などの意見がありました。



職員課内学習会の様子

ともに生きる開かれた地域社会を実現するために、多様な価値観を持ち、異なった歴史や文化に対する正しい認識を深め、尊重することが必要です。

その他の学習会では、「部落差別の現状と課題」「企業と人権」などについても学びを深めています。

今後ともあらゆる差別意識の解消に向けた取り組みを進めていきます。

## 啓発資料(DVD)の貸出しと出前講座を行っています

町では啓発資料として、人権関係のDVDを取り揃えています。さまざまな人権問題をテーマに扱った作品があり、地域の団体、事業所などの学習会などで利用できます。また、出前講座も実施していますので、気軽にご相談ください。

# おおづのしごと

大津町企業連絡協議会

vol.52

## 株式会社ラインテック日本

創造力と独自技術で安心安全な製品とサービスを提供し、社会に貢献する。



会社外観

スパイラル製品

### 【企業概要】

- 所在地 大津町室 1567-1
- 業種 製造業
- 従業員数 28人
- 事業内容 スパイラル製品の製造・開発、電力用品、農業・土木・建設関係部品
- 連絡先 ☎096(293)7800

ホームページはこちら▶



取締役社長 酒井 康男さん

私たちの製品は、金属を曲げ、らせん状に成形したスパイラル製品です。この製品において、リーダー的な存在になることを目標に、どこにも真似できない特殊な技術を積み上げてきた会社です。主に電力供給の架空送配電用の付属製品として使用され、国内の電力会社すべてをクライアントに持っています。

今では、この技術を応用し、土木や農業の他分野へも広がっています。このように、スパイラル技術でエネルギーをはじめ社会インフラを支える企業を目指しています。

あわせて、社員の安全を最優先に考え、設備面の安全対策はもちろんですが、「安全が当たり前」という働きやすい職場づくりに取り組んでいます。

# CROSSING CULTURES vol.16

オースティンが日本の文化とアメリカの文化を比較して紹介する「CROSSING CULTURES」第16回となる今回は「アメリカのスポーツイベント」についてご紹介します。

## アメリカでは2月にとても大きなスポーツイベントが開催されます!

2月はアメリカ最大のイベントのひとつであるスーパーボールが開催されます。スーパーボールとは、その年のプロフットボール最強の2チームによる優勝決定戦です。日本にも優勝を決めるスポーツイベントはありますが、スーパーボールは日本のスポーツイベントよりももっと大きな規模で行われます。日本とアメリカのスポーツファンはよく似ていると思いますが、アメリカのスポーツファンの方がより熱狂的な人が多い印象です。スタジアムでは平均7~8万人が観戦し、チケットの平均価格は約140万円、中には850万円もするものがあります。チケットはとて高額ですが、チケットを買えない人でもテレビで試合が放送されるので、自宅で試合を楽しむことができます。テレビで観戦する人も平均で1億1,500万人います。

まり、チキンなどの手で簡単に食べられる食べ物やスナックを持ち寄り、一緒に食べながら試合を楽しみます。

スーパーボールは、私のようにスポーツにあまり詳しくない人でも、ハーフタイムショーという有名なショーを見て楽しむこともできます。ハーフタイムショーではいつも有名なアーティストが歌ったり、大きなパフォーマンスをしたりするので、見ていてとても楽しいです。今年のショーもアメリカでとても有名なアーティストが出演します。皆さんも機会があれば、アメリカの国民の人気イベントを見てもらえると嬉しいですよ!

